



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第 2840 地区 2021-2022 年度 国際ロータリーのテーマ

2022年



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

R.I 会長 シェカール・メータ

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 本田雄一郎 幹事 増山大祐

金子勇人・飯塚荘一・木村洋一・中村光孝

クラブ会報・情報委員会

4月11日号

第3178回例会 (3月28日(月)第1例会)

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. 桐生市歌斉唱
4. 四つのテスト唱和
5. 来訪者紹介
6. ロータリー情報アワー
7. 国際ロータリー第 2840 地区
会長エレクト研修セミナー終了証授与
次年度幹事研修セミナー終了証授与
8. 結婚・誕生祝
9. 乾 杯
10. 会長の時間
11. 幹事報告
12. 委員会報告
13. 卓 話
米山奨学生 刘 媛様
14. 点 鐘

ロータリー情報アワー

ロータリー情報委員 森 末廣君

本日のロータリー情報アワーは、ウクライナ支援について、国際ロータリーのホームページに書いてある内容をご紹介します。

深刻化するウクライナでの人道的危機への対応として、ロータリー財団は現在、ロータリー地区が実施している救援活動を支える資金を世界中のロータリー会員が寄付することのできる正式な窓口として災害義援基金を指定しました。これに伴い、ロータリー財団は以下を承認しました。現在から2022年6月30日まで、ウクライナと国境を接する指定ロータリー地区とウクライナ国内のロータリー地区は、災害救援基金から各地区5万ドルまでの補助金を申請できます。迅速な手続きが行われるこれらの補助金は、水、食料、シェルター、医療品、衣服といった救援物資を含め、この危機による難民や被災者の支援に利用できます。

上記の期間、難民やその他の被災者への支援を希望する、影響を受けたほかのロータリー地区も災害義援基金から25,000ドルの補助金を申請することができます。現在から2022年4月30日まで、ロータリー地区は未配分の地区財団活動資金(DDF)を災害義援金に充て、ウクライナと関連する人道的補助金を支援することができます。

ウクライナ支援のための災害義援基金への寄付は、こちらからお寄せいただけます。

ウクライナでの救援活動を支援するための災害義援金へのご寄付は、2022年4月30日まで行う必要があります。ロータリー財団を通じた支援は、災害義援金が必要な窓口になりますが、ロータリークラブとローターアクトクラブもウクライナでの人道的危機に対して独自の支援を行うことが奨励されています。

災害義援金を通じた支援に加え、財団はパートナー団体や地域リーダーと協力し、増加する人道的ニーズへの効果的なソリューションを模索しています。

それから国連難民高等弁務官事務所と協議し、ウクライナや近隣諸国で、行き場のない人びとのニーズに対応するための準備を進めています。

災害救援におけるプロジェクトパートナーのシェルターボックスは、東欧のロータリー会員と連絡をとり、一時的な住居やほかの必要物資の提供方法について検討しています。

「難民・強制退去者・移住者のためのロータリー行動グループ」は、この危機への対応としてグループのリソースを集結させています。

すでに300万人以上がウクライナから避難しており、緊急支援が早急に必要となっています。国連は、避難する人の数が1000万人以上に上る可能性があるとして推測しています。ヨーロッパや世界のロータリークラブが救援活動に乗り出しており、中には避難者を支援するために現地で活動しているクラブもあります。

ロータリーでは、ウクライナと近隣諸国での状況を引き続き注視していきます。

クラブによる支援方法やロータリー会員にできること、現

地の人びとへの影響等に関する最新情報は、ロータリーのソーシャルメディアをフォローしてください。ロータリーは、寄付も大切ですが、声を出して反戦運動を行うことも大切だと感じます。

国際ロータリー第 2840 地区 研修セミナー終了証 授与

会長エレクト 澤田匡宏君



結婚祝

1月
中山 賀司君
宮川 和也君



2月
澤田 匡宏君
松田 秀夫君



3月
久保田寿栄君
岩崎 靖司君
腰塚 富夫君

誕生祝

1月
疋田 博之君
腰塚 富夫君
松島 宏明君
味戸 克之君
北川 洋君
金子 勇人君
園田 誠君
牛腸 章君
桑原 志郎君



2月
田中一枝さん
後藤 圭一君
竹内 靖博君
山崎 一順君
相沢 崇文君



3月
丹羽あゆみさん
坪井 良廣君
岡部信一郎君
新井 智二君
小林 康人君
山口 正夫君
中山 賀司君



会長の時間

皆様こんにちは。1月第1例会以来、約2ヶ月半ぶりの例会開催となりました。これからは、通常の例会行事を行って行きたいと思いますが、コロナ感染状況を見ますと群馬県でも「万延防止」が解除となりましたが、ここ数日間の感染者も500人前後と高い水準ですし、東京も穏やかに下げているものの昨日の日曜日は前週に比べて増加となるなど決して楽観できるとは思えません。したがって、感染防止には最大限の努力をして例会等活動を進めていきますので、ご理解、協力お願い致します。本日は、例年でありますと観桜会でありますが我クラブの米山奨学生であります刈 媛様の奨学期間終了となる最終日ですので、刈 媛様を送る会と致しました。刈 媛様は、2020年4月～2022年3月までの2年間桐生ロータリークラブの奨学生として在籍して頂きました。カウンセラーは、須永君でした、後でお話を頂きます。私の年度では、コロナにより私自身あまり親しく接することが出来ませんでしたので、少々残念だなと思うのですが、最後に刈 媛様に市役所前の中華料理店龍苑さんで龍苑井(麻婆豆腐)を御馳走しようと思っています。観桜会は、4月4日を予定しています。例年と同じく田中会員の所『大龍』で夜に行います。中華フルコースとバンド演奏やくじ引き等で親睦活動委員会さんが盛り上げていくと言っておりますので、是非多くの会員の参加をお願い致します。またその日に新会員の入会式を行います。推薦者は、山崎達也君です。(久しぶりに顔を見たい方は参加下さい)また入会予定者 1名が体験に来て頂きますので、その時に皆様にご紹介致します。私の年度もあと3ヶ月ですが、コロナ対策をしっかりと行いながら出来る限りのロータリー活動をしていきますので、よろしくお願い致します。

《報告》

- ・2/21 第2回女性ネットワーク委員会合同会議
ZOOM 丹羽さん
- ・2/24 新地区補助金事業 防犯ベル 桐生市へ寄贈
- ・2/28 定例理事会
- ・3/5 米山記念奨学生修了式
刈 媛様、須永カウンセラー
- ・3/7 パスト会長会
- ・3/13 PETS・SETS
澤田会長エレクト・久保田副幹事
- ・3/14 桐生 4RC 会長幹事会
- ・3/17 定例理事会

《予定》

- ・例会終了後、次年度理事役員予定者会議
- ・3/30 パスト会長幹事会

《その他》

- ・トンガ王国海底火山大規模噴火支援金
@500×66名分を行いました。
- ・ウクライナ支援を 2840 地区では、未配分の地区財団活動資金を「ロータリー災害救援基金」へ 10 万ドル寄贈し、ウクライナ難民への緊急支援を行います。

幹事報告

- ・株式会社マヒラ社長 熊平雅人様(東京RC会員)より「拔萃のつづり その81」をご寄贈いただきました。
- ・日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- ・群馬県自閉症協会より「会報」が届いております。
- ・桐生市社会福祉協議会より「福祉ぐんま」が届いております。
- ・わたらせ養護園より「とんがりやね」が届いております。
- ・地区大会のチラシを本日配布のロータリーの友に挟んであります。
- ・桐生南、桐生西、桐生赤城の各RCより週報到着。
- ・次週4日は、観桜会です。
点鐘:午後6時、場所:大龍
お間違えの無いようお気をつけください。
- ・例会終了後、次年度理事役員予定者会議を開催致しますので、よろしくお願い致します。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(令和4年3月28日)

総員66名:出席43名

令和4年1月17日例会修正出席率:76.3%

😊 ニコニコボックス

本田雄一郎君…皆さんの元気な顔が見られて良かったです/木村滋洗君…お蔭さまで退院致しました。ご心配をお掛け致しました/須永博之君…刘媛ちゃん博士課程修了おめでとうございます。中国に帰っても桐生RCを忘れないで下さい。又、逢いましょう/須永博之君…荒木さんには、ご協力頂きありがとうございました/水越稔幸君…来週の大龍さんの桜満開を楽しみにしています/増山大祐君…久々にお会いできてうれしいです。残り3ヶ月よろしくお祈りします/木村滋洗君、澤田匡宏君、久保田寿栄君、岩崎靖司君、腰塚富夫君、相沢崇文君…結婚祝/北川洋君、山崎一順君、疋田博之君、坪井良廣君、松島宏明君、園田誠君、桑原志郎君、田中一枝さん、腰塚富夫君、丹羽あゆみさん、相沢崇文君…誕生祝。

卓話



米山奨学生
刘媛様

皆様こんにちは。中国からの留学生劉媛です。米山奨学生としての日は、終わりますが、最後にここに立って、米山奨学生になってから、日本に来てから異なる文化の交流を通して、学んだことを皆さんにお伝えしたいと思います。今月、須永カウンセラーと一緒に米山記念奨学生修了式・歓送会に参加して、奨学生の卒業証明書を頂きました。私は、2020学年度4月に米山記念奨学生

になり、桐生ロータリークラブの奨学生になりました。思えば修士の時に工学部で行われた留学生交流会に参加したことがきっかけでRCと知り合いました。そして、博士1年で、ロータリー奨学金を申請し、面接に合格しました。その後、自分は毎月の例会に出席しています。ロータリークラブの皆様は、とても親切でクラブ自体がファミリーのようです。コロナ前には、いろいろなイベントに参加しました。この2年間では、クラブの多くの活動がキャンセルされ、皆と一緒に活動する機会も少なくなりました。私たちの生活も大きく変わりました。ですが、この新型コロナウイルスのおかげで、経験したことがない色々なことを感じ、経験できています。特にロータリークラブの皆様の手厚い配慮は、私に温かさを感じさせました。例会も毎月楽しみになっていました。多くのことを諦めざるを得ない環境になってしまいましたが、奨学金のご支援がとても心強く感じています。これからも努力と挑戦を続けていきたいと思えます。その中、特に熱心な指導をしてくれたカウンセラーの須永さんとご家族をはじめ、森前会長、本田会長とお世話になった桐生ロータリークラブの皆様、今まで大変お世話になり、本当にありがとうございました。皆様に心より感謝申し上げます。皆様のご健康とご活躍を心より祈っております。奨学生に採用していただき、ありがとうございました。

米山奨学金 授与



須永カウンセラーから荒木千恵子さんの刺繍画のプレゼントです。

クラブからは、本人希望の浴衣一式を贈りました。



本日の食事



たつ吉 うな鳥重

🌸本日のお花

